

福島



先制点となるシュートを放つ尚志・林選手
(左) (25日、郡山市の西部サッカー場で)

決勝 尚志と富岡

全国
高校サッカー
県大会

来月1日 昨年と同じ対戦

第93回全国高校サッカー選手権県大会(県サッカー協会、県高体連、福島中央テレビ主催、読売新聞社など後援)は25日、郡山市の西部サッカー場で準決勝が行われた。尚志は福島工に3-1で快勝、富岡は延長戦で帝京安積に1-0と競り勝った。両校とも昨年に続く決勝進出で、富岡は連覇、尚志は3年ぶりの優勝を目指す。決勝は11月1日午後1時10分から同サッカー場で行われる。

▽準決勝

尚志 3 (2101) - 福島工

後半着実に追加点

尚志は前半1分、FW林

尚志は前半1分、FW林

尚志は前半1分、FW林

尚志は前半1分、FW林

尚志は前半1分、FW林

尚志は前半1分、FW林

半にシュート7本を放ったが、後半は劣勢に回った。

前半のミス挽回

ゴール「ほっと」

尚志のMF中村駿介選手(3年)は後半、自らのミスを挽回するゴールを決め、「ほっとした」という。

前半10分、相手選手のボールが自分の足に当たり、オウンゴールになった。動揺して前半は動きが硬くなったが、ハーフタイムに仲

間から「切り替えていこう」と声をかけられ、力を抜くことができた。
後半16分、右から来たクロスボールを左足で押し込んだ。試合後、仲村浩二監督や仲間「今日は2得点と意気込んだ。」

おめでどうと冷やかされ、恥ずかしさと安堵の交じった笑顔を見せた。昨年は決勝で富岡に敗れた。「悔しさをバネに力をつけてきた。全国制覇を目標に戦う」と意気込んだ。

涙を力に変え、この舞台で走れる喜びと感謝を胸に、力強く走り抜けることを誓います」と選手宣誓した。開会式に先立ち行われた記者会見では、東北の大学から選抜された選手で構成する東北学連選抜(オーブ参加)の遠藤良則監督(東北学院大)が「沿岸部は(東日本大震災からの)復興の真ただ中。その人たちに勇気を少しでも届けられたらと思う」と話した。

▽準決勝

富岡	1	延	0	0
帝京安積	0	長	0	0

延長戦でゴール

富岡

富岡は引いて守る帝京安積を相手に延長戦でゴールを奪い、競り勝った。

両校とも好機はあったものの得点できず、延長戦にもつれ込んだ。富岡は延長後半6分、MF鈴木真澄のクロスからのこぼれ球を途中出場のMF高橋洋人が右足で決め、激闘を制した。

「クロス信じて」

高橋選手決勝点

決勝点を決めた富岡のM

高橋選手は後半途中から出場してシュートを4本放ったが決められず、「みんなに申し訳ない」と気持ち奮い立たせた。相手守備陣の意識をゴール付近に集め、逆サイドから攻める作戦を見事に決めた。佐藤弘八監督は「狙い通りの流れ」と選手をたたえた。

高橋選手は後半途中から出場してシュートを4本放ったが決められず、「みんなに申し訳ない」と気持ち奮い立たせた。相手守備陣の意識をゴール付近に集め、逆サイドから攻める作戦を見事に決めた。佐藤弘八監督は「狙い通りの流れ」と選手をたたえた。

【支局】
福島 〒960-8063
福島市柳町4-29
電話 024-523-1204
Fax 523-1207
メールはfukushim@yomiuri.comへ

郡山 〒963-8878
郡山市堤下町1-63
電話 024-922-0678
Fax 923-7272
いわき 〒970-8026
いわき市平菱川町

4-3
電話 0246-23-0011
Fax 23-0012
会津若松
〒965-0042
会津若松市

大町1-8-5
電話 0242-22-8016
Fax 22-8017

【通信部】
南相馬
0244-24-4061

購読・配達
福島 557-3364
会津若松 25-0601
郡山 922-2210
いわき 25-2537
白河 23-2539
須賀 73-2757
喜多 24-5081
原 23-3551
相馬 35-2613
二本松 22-2325

読売会事務局
福島東(いわき) 24-2911

福島西(郡山) 931-2216

広告・福島 522-4541
郡山 933-4539
いわき 29-2725

読売旅行郡山 921-4341
折り込み広告
福島読売IS 558-6500